

2019.11.1
市長定例記者会見
保健福祉部健康推進課

台風第19号に係る丸森町における健康調査の協力について

令和元年台風第19号災害によって被害を受けた丸森町において実施される健康調査への協力として、下記のとおり保健師等を派遣いたします。

記

- 1 派遣期間 令和元年11月1日(金)から11月7日(木)まで
- 2 派遣人員 1チーム(保健師2名+事務職1名)
- 3 丸森町における健康調査実施内容
(令和元年台風19号における丸森町被災者の健康状況等調査実施要領抜粋)
 - (1) 調査の概要
令和元年台風第19号の水害による被災者の体調、生活状況をスクリーニングし、要支援者への適切な支援及び問題点を把握し、今後の保健福祉活動につなげる。また、水害における家屋の消毒方法についての衛生指導を行う。
 - (2) 実施期間
令和元年11月1日(金)から11月7日(木)まで
 - (3) 対象地区
宮城県伊具郡丸森町内の浸水・土砂災害の地域 約2,000世帯
 - (4) 従事者
1チーム 2～3名(保健師1～2名、事務職等1名)
必要チーム 1日当たり最大30チーム
 - (5) 調査内容
体調、食事状況、睡眠状況、生活上の困りごと等

問い合わせ：保健福祉部健康推進課健康支援班(電話 0225-82-1111 内線 3113)

宮城県丸森町への支援物資の提供と職員派遣について

1 経緯

東松島市では、東日本大震災以降、全国各地から御支援をいただき、復旧復興が順調に進んでおります。

丸森町では、令和元年台風第19号等の大雨により、避難所生活を余儀なくされている方や在宅避難者が多く発生していることから、同町支援物資担当部局である保健福祉課に照会したところ、男性用衣類が不足していると回答いただきましたので、その要望に応え、また、東日本大震災以降の本市への御支援のお礼を込め、支援物資を提供させていただくことといたしました。

また、下記4のとおり、職員を派遣することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

2 支援物資

東松島市防災拠点備蓄基地内の災害用備蓄品の中から支援物資を決定いたしました。

(1) 暖セット(フリース、靴下、下着等の詰め合わせ)

49組(Lサイズ21組、LLサイズ28組)

(2) ヒートテックセット 137組(Lサイズ137組)

(3) プルゾン 95枚(Lサイズ54枚、LLサイズ41枚)

3 支援物資出発式

令和元年11月1日(金)午前7時45分～ 東松島市役所本庁舎前駐車場

4 宮城県丸森町への派遣職員

保健福祉部健康推進課	保健師	菅原 真澄	すがわら ますみ
		かの さちこ	
保健福祉部健康推進課	保健師	菅野 佐千子	えんどう よしひと
保健福祉部福祉課主査		遠藤 芳仁	